

米国自転車輸出入状況（2020年暦年）

1. はじめに

米国の自転車市場は、輸入自転車が台数及び金額の双方において圧倒的な割合を占めているため、輸入状況を調べることによって市場の動向を把握することができる。本レポートは、2020年の輸入状況を、前年や過去十数年間と比較することにより、米国自転車市場の動向を明らかにすることを目的としている。中でも米国の自転車市場において重要な位置づけを占めると考えられるロードバイクを主体とした関税番号 8712002500 と、マウンテンバイクを中心とし広く成人向けの自転車を含んだ関税番号 8712003500 の自転車について焦点を当てる。また2017年からモーターサイクルの区分の中に「駆動原動機として電動機を有するもの 8711600000」が区分されている。電動自転車は、電動オートバイや電動スケートボード等とともにこの中に含まれているため、参考まで数値を示す。

2020年の米国の自転車総輸入は、2019年に比べ総台数が31.9%増加し、総金額も同16.4%増加した。また2020年の平均単価はUS\$82.54となり、前年に比べ11.8%下落した。2019年には対中追加関税の影響が強く出て輸入が大幅に減少したが、その後新型コロナウイルス感染症の流行拡大、中国工場の一時閉鎖、再稼働、米国における自転車需要の急拡大といった一連の出来事が輸入実績に反映されている。また輸入台数においてカンボジアが台湾を追い抜き2位に浮上した事も注目される。

尚、米国の完成自転車関連の輸入関税番号と車種区分は次の①のようになっている。

① 米国の輸入における完成自転車関連関税番号と車種区分

関税番号	車種区分
8712001510	前後の車輪径がともに50cmを超えないもの
8712001520	前後の車輪径がともに50cmを超え、55cmを超えないもの
8712001550	前後の車輪径がともに55cmを超え、63.5cmを超えないもの
8712002500	前後の車輪径がともに63.5cmを超え、付属品のついていない状態での重さが16.3kgを超えず、タイヤ幅4.13cmを超えるタイヤが装着できる設計ではないもの→主としてロードバイク系のもの
8712003500	前後の車輪径がともに63.5cmを超えるもので、その他のもの→マウンテンバイクを主体とした成人向けの自転車が広く含まれる
その他	前後で車輪径の違うもの、他に分類されないものなど、更に3つの関税区分がある
8711600000	駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル

出典：米国国際貿易委員会、(一財)自転車産業振興協会

この他、数は少ないが米国から輸出される自転車もある。これらには高価格のものもあり、一定の地位を占めていると思われるので、レポートの後段で米国の自転車輸出についても簡単に言及する。

2. 米国の自転車輸入状況

2-1 2020年の輸入状況の概要

2020年の米国の自転車総輸入は、前年に比べ総台数が31.9%増加し、1,723万7,711台となった。また総金額も16.4%増加しUS\$14億2,284万6,804となった。2020年の平均単価はUS\$82.54となり、2019年に比べ11.8%下落した。これらの模様を表1に示す。

表1 米国自転車輸入 2020年と2019年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

	総台数	総金額 US\$	平均単価 US\$
2020年	17,237,711	1,422,846,804	82.54
2019年	13,065,950	1,222,669,330	93.58
変化	4,171,761	200,177,474	-11.03
変化%	31.9%	16.4%	-11.8%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、米国の貿易統計数値は適宜改定されることがある。記載数値は全て本稿作成時確認数値。以下全て同様。

車種別の変化を示した表2を示す。

表2 米国の車種別自転車輸入 2020年と2019年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

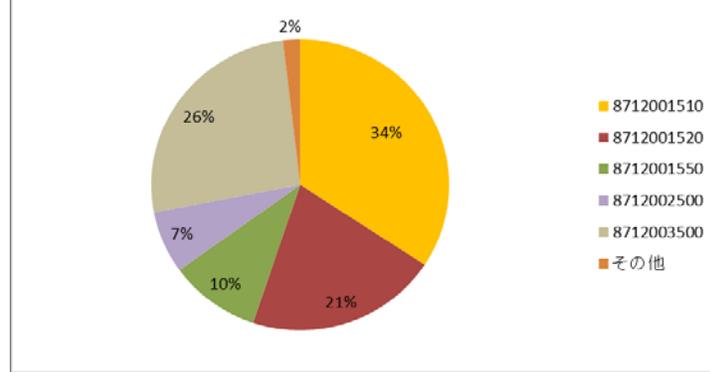
HS 関税番号	2020			2019			変化		
	台数	FOB金額 US\$	平均単価 US\$	台数	FOB金額 US\$	平均単価 US\$	台数	FOB金額 US\$	平均単価 US\$
8712001510	5,903,537	197,631,475	33.48	4,427,618	150,495,744	33.99	1,475,919	47,135,731	-0.51
変化%	-	-	-	-	-	-	33.3	31.3	-1.5
8712001520	3,601,255	152,411,979	42.32	2,697,180	108,060,601	40.06	904,075	44,351,378	2.26
変化%	-	-	-	-	-	-	33.5	41.0	5.6
8712001550	1,709,354	105,677,161	61.82	1,289,676	74,918,968	58.09	419,678	30,758,193	3.73
変化%	-	-	-	-	-	-	32.5	41.1	6.4
8712002500	1,195,700	256,625,226	214.62	969,604	293,117,756	302.31	226,096	-36,492,530	-87.68
変化%	-	-	-	-	-	-	23.3	-12.4	-29.0
8712003500	4,508,132	648,039,277	143.75	3,443,257	544,996,953	158.28	1,064,875	103,042,324	-14.53
変化%	-	-	-	-	-	-	30.9	18.9	-9.2
その他	319,733	62,461,686	195.36	238,615	51,079,308	214.07	81,118	11,382,378	-18.71
変化%	-	-	-	-	-	-	34.0	22.3	-8.7
計	17,237,711	1,422,846,804	82.54	13,065,950	1,222,669,330	93.58	4,171,761	200,177,474	-11.03
変化%	-	-	-	-	-	-	31.9	16.4	-11.8

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

2020年は2019年に比べ全ての車種の台数が大幅に増加した。前年の輸入台数が極端に少なかった事の反動が表れている。また8712002500を除き金額も増加した。一方で平均単価は下落した車種が多く、8712002500は30%弱、全体でも10%強下落したことが示されている。

図Aは2020年の米国自転車輸入に関し、製品区分ごとの台数割合を示したものである。

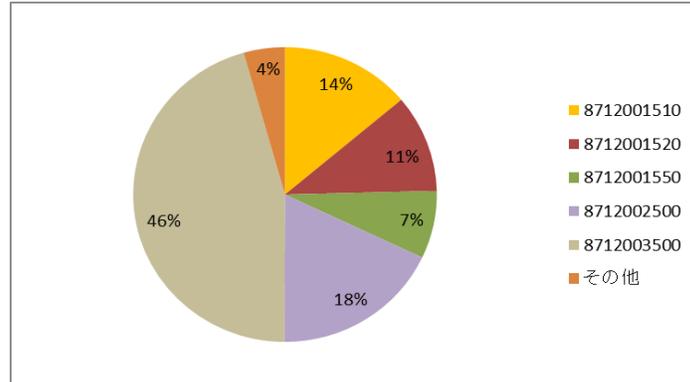
図 A 2020 年の米国自転車車種別輸入 製品区分ごとの台数割合
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

図 B は、同じく 2020 年の米国自転車輸入に関し、製品区分ごとの金額割合を示したものである。図 A と見比べると、単価の低い 8712001510 や 8712001520 は台数割合に比べ金額割合が小さくなっている一方で、単価の高い 8712002500 や 8712003500 は台数割合に比べ金額割合が大きくなっていることがわかる。

図 B 2020 年の米国自転車車種別輸入 製品区分ごとの金額割合
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に参考まで、8711600000「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入状況を附表として示す。冒頭述べた通り、この関税区分に電動自転車が含まれているが、電動オートバイや電動スケートボード等も含まれているので注意が必要である。尚、2019 年 7 月 1 日に 8711600000 は細分化され、8711600050：出力が 250w を超えないもの、8711600090：その他のもの、の二つの下位区分が設けられた。ここでは、これら二つの下位区分の合計を便宜上 8711600000 として示している。台数は 2.6 倍強、金額は 1.5 倍強に増えている。

表 2 附表 米国の駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルの輸入
2020年と2019年との比較

8711600000	総台数	総金額 US\$	平均単価 US\$
2020年	5,278,239	1,069,390,611	202.60
2019年	2,006,764	704,370,392	351.00
変化	3,271,475	365,020,219	-148.39
変化%	163.0%	51.8%	-42.3%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

2-2 輸入状況の過去15年間の推移

次に米国の自転車輸入の過去15年間の推移を表3に示す。2020年の輸入総台数は過去15年間で8番目、輸入総金額は過去15年間で5番目、そして輸入平均単価は過去15年で8番目となっている。2020年の輸入総台数は2019年に比べ大幅に増加したものの、過去15年間の推移の中では標準的と言ってよい水準である。

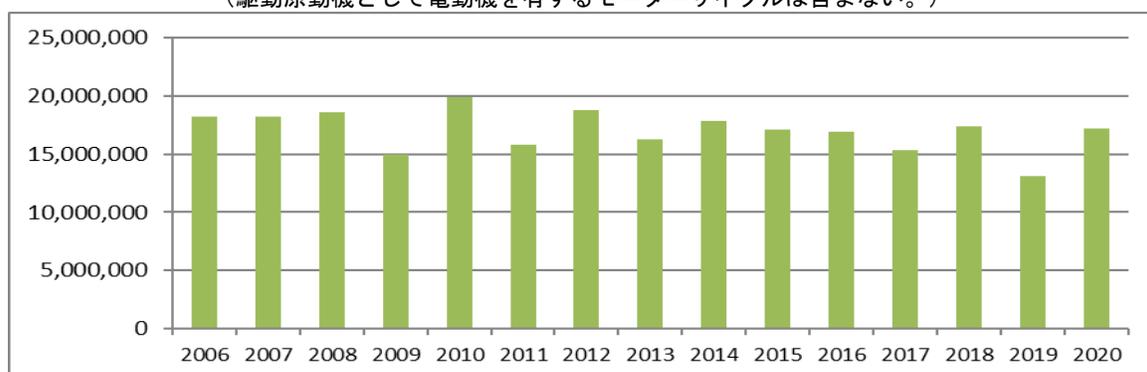
表 3 米国自転車輸入の過去15年間の推移 すべての車輪径
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

年	総台数	総金額 US\$	平均単価 US\$
2020	17,237,711	1,422,846,804	82.54
2019	13,065,950	1,222,669,330	93.58
2018	17,376,787	1,510,358,439	86.92
2017	15,347,887	1,342,425,921	87.47
2016	16,936,186	1,380,124,843	81.49
2015	17,101,284	1,617,656,870	94.59
2014	17,894,591	1,455,718,235	81.35
2013	16,251,574	1,420,919,235	87.43
2012	18,769,866	1,555,603,049	82.88
2011	15,793,515	1,339,586,051	84.82
2010	19,880,621	1,344,193,027	67.61
2009	14,925,337	1,041,996,695	69.81
2008	18,576,480	1,292,815,792	69.59
2007	18,224,493	1,061,438,214	58.24
2006	18,212,895	991,678,953	54.45

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表3に示した過去15年間の輸入総台数の推移をグラフにより表したものが図Cである。

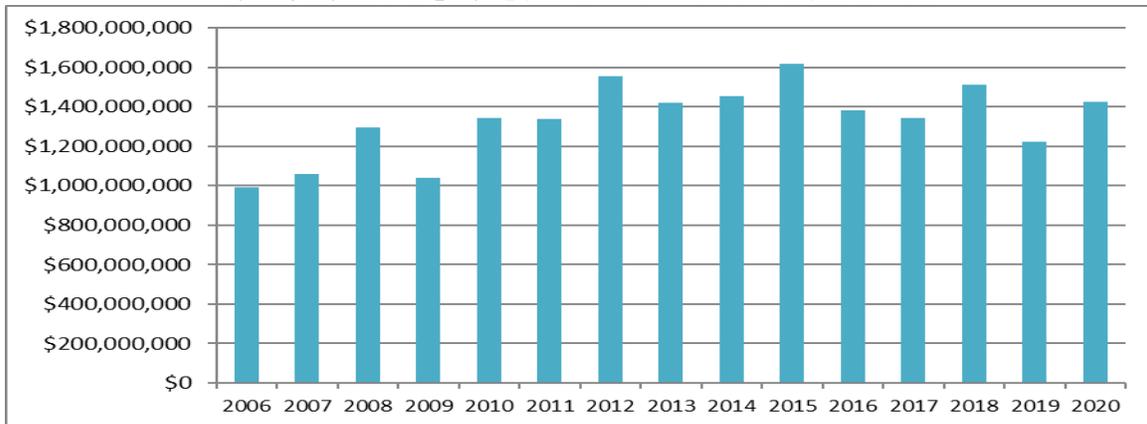
図 C 米国自転車輸入総台数の過去15年間の推移 すべての車輪径
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同じく、表3に示した過去15年間の輸入総金額の推移をグラフにより表したものが図Dである。

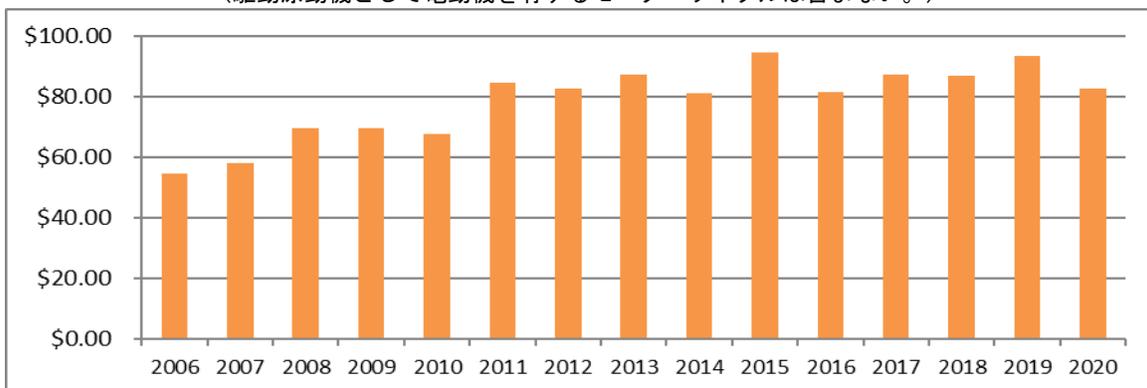
図D 米国自転車輸入総金額の過去15年間の推移 すべての車輪径
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に、表3に示した過去15年間の輸入平均単価の推移をグラフにより表したものが図Eである。

図E 米国自転車輸入 平均単価の過去15年間の推移 すべての車輪径
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

2-3 関税番号 8712002500 の輸入自転車

表4は、ロードバイクを主体とした関税番号 8712002500 の自転車の2020年の輸入について、2019年と比較しながら示したものである。台数は増加したが金額は減少し、平均単価も下落している。

表4 米国自転車輸入 8712002500 の自転車 2020年と2019年との比較

8712002500	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
2020年	1,195,700	256,625,226	214.62
2019年	969,604	293,117,756	302.31
変化	226,096	-36,492,530	-87.68
変化%	23.3%	-12.4%	-29.0%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

米国の 8712002500 の自転車輸入の過去 15 年間の推移を表 5 に示す。2020 年の輸入台数は過去 15 年間で 11 番目、輸入金額は 13 番目、輸入平均単価は 2019 年から一転して過去最低となっている。

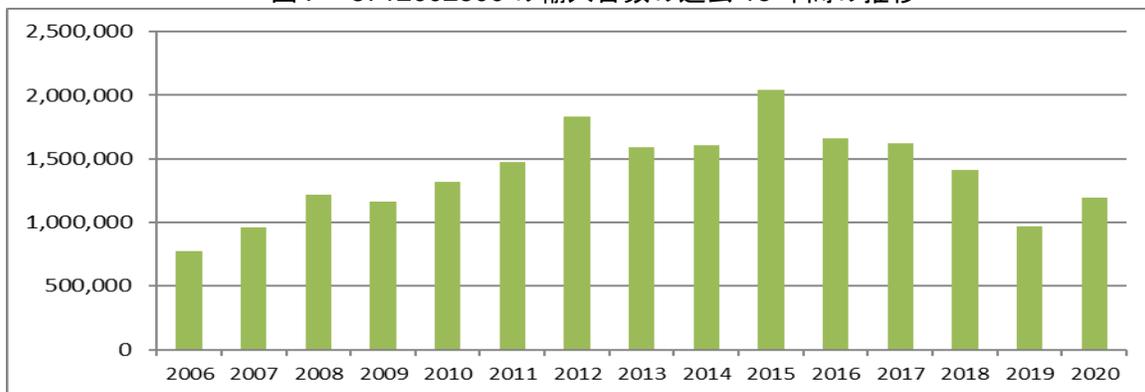
表 5 米国の 8712002500 の自転車輸入の過去 15 年間の推移

年	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
2020	1,195,700	256,625,226	214.62
2019	969,604	293,117,756	302.31
2018	1,411,106	352,034,960	249.47
2017	1,619,077	391,883,684	242.04
2016	1,660,484	396,647,176	238.87
2015	2,043,528	507,226,570	248.21
2014	1,606,941	400,940,177	249.51
2013	1,593,018	418,466,924	262.69
2012	1,830,838	483,910,358	264.31
2011	1,474,547	442,390,496	300.02
2010	1,321,151	363,510,509	275.15
2009	1,165,416	321,253,399	275.66
2008	1,218,185	320,992,804	263.50
2007	962,232	238,911,677	248.29
2006	778,204	204,073,025	262.24

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

図 F は、表 5 に示した関税番号 8712002500 の自転車の輸入台数の過去 15 年間の推移を、グラフにより表したものである。2015 年に過去 15 年間の最高を記録した後、4 年続けて減少した後、2020 年には増加に転じたことがわかる。

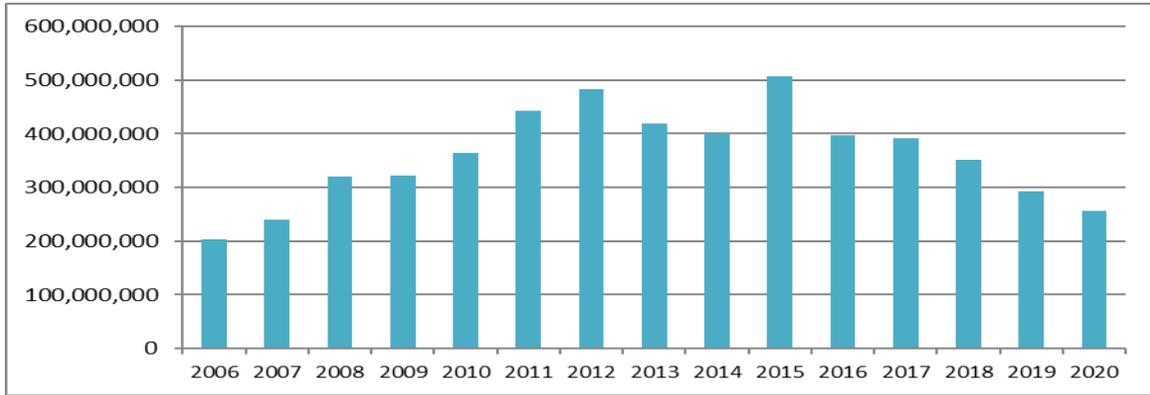
図 F 8712002500 の輸入台数の過去 15 年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同じく、表 5 に示した関税番号 8712002500 の自転車の輸入金額の過去 15 年間の推移を、グラフにより表したものが図 G である。2015 年に過去 15 年間の最高を記録した後、5 年続けて減少していることがわかる。

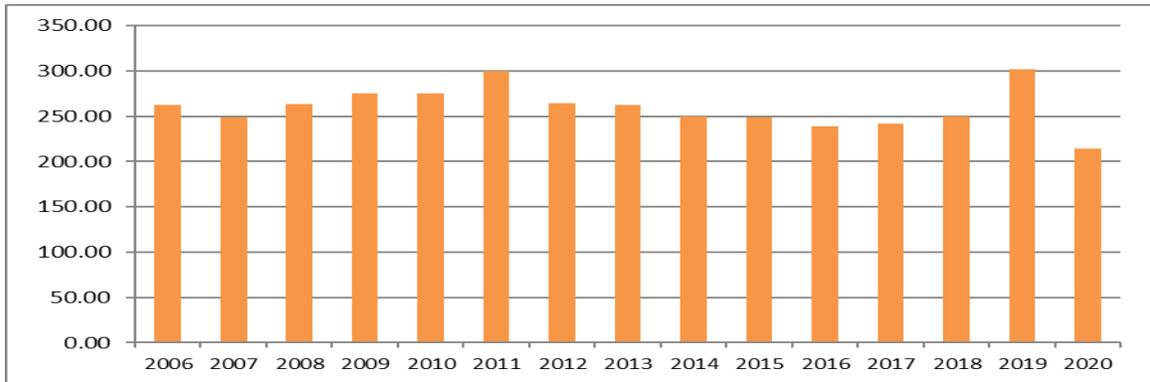
図 G 8712002500 の輸入金額の過去 15 年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に、表 5 に示した関税番号 8712002500 の自転車の輸入平均単価の過去 15 年間の推移を、グラフで表したものが図 H である。2019 年には上昇し過去 15 年間で最高となったものの 2020 年には一転して下落し、前述のとおり過去 15 年間で最低となっている。

図 H 8712002500 の輸入平均単価の過去 15 年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

2-4 関税番号 8712003500 の輸入自転車

冒頭の㊸からわかるとおり、この関税区分にはマウンテンバイクをはじめ成人向けの幅広い車種が含まれている。表 6 は米国の 8712003500 の自転車輸入の過去 15 年間の推移を示したものである。2020 年の輸入台数は過去 15 年間で 9 番目、輸入金額は 2 番目、輸入平均単価は 3 番目となっている。

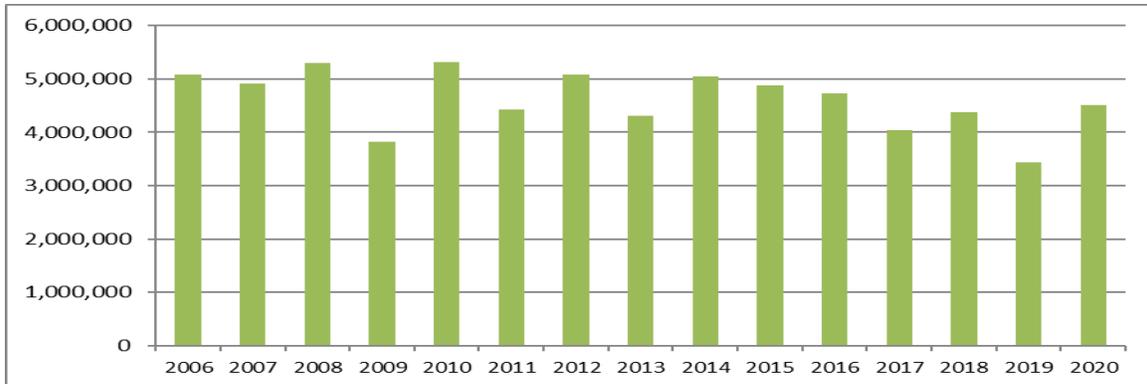
表6 米国の8712003500の自転車輸入の過去15年間の推移

年	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
2020	4,508,132	648,039,277	143.75
2019	3,443,257	544,996,953	158.28
2018	4,368,463	647,274,801	148.17
2017	4,046,059	544,013,362	134.46
2016	4,734,765	543,876,458	114.87
2015	4,879,506	648,638,545	132.93
2014	5,047,972	575,361,240	113.98
2013	4,315,319	557,309,060	129.15
2012	5,074,126	575,733,321	113.46
2011	4,418,988	497,521,198	112.59
2010	5,316,505	491,678,188	92.48
2009	3,829,307	378,778,657	98.92
2008	5,295,166	524,663,854	99.08
2007	4,911,268	425,069,740	86.55
2006	5,084,976	390,845,844	76.86

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

図Iは、表6に示した関税番号8712003500の自転車の輸入台数の過去15年間の推移を、グラフにより表したものである。

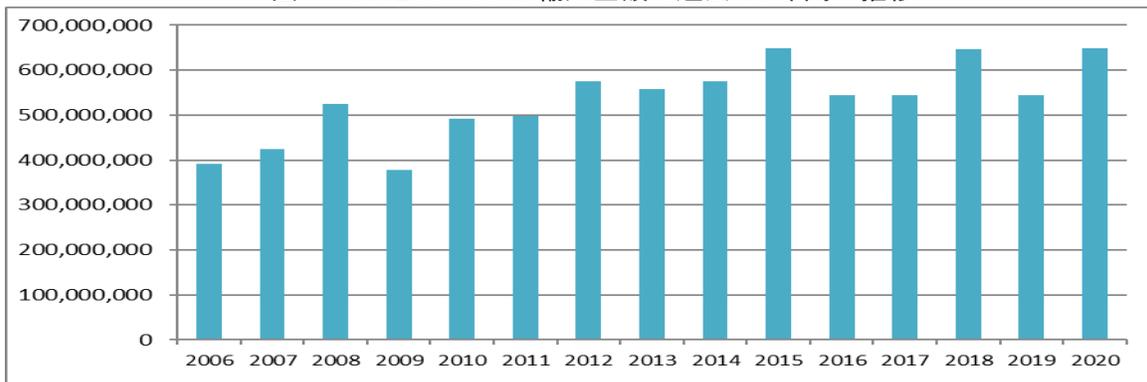
図I 8712003500の輸入台数の過去15年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同じく、表6に示した関税番号8712003500の自転車の輸入金額の過去15年間の推移を、グラフにより表したものが図Jである。

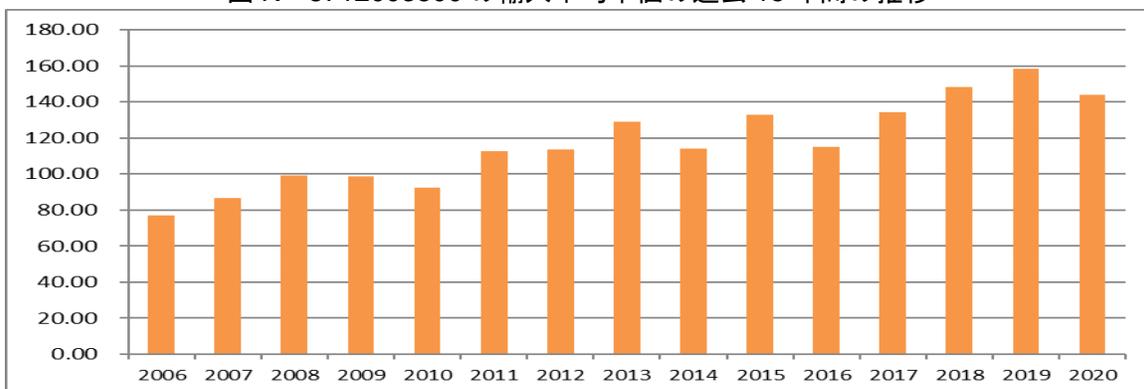
図J 8712003500の輸入金額の過去15年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に、表6に示した関税番号8712003500の自転車の輸入平均単価の過去15年間の推移を、グラフで表したものが図Kである。

図K 8712003500の輸入平均単価の過去15年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

2-5 米国自転車輸入における主要供給元

表7に、米国の自転車輸入に関し、台数から見た上位10の国および地域を示す。

表7 2020年の米国の完成自転車主要輸入元 上位10カ国・地域
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

国・地域名	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
中国	15,284,912	784,217,324	51.31
カンボジア	793,716	136,250,896	171.66
台湾	786,581	402,293,687	511.45
ベトナム	104,419	36,603,830	350.55
フィリピン	71,312	8,674,262	121.64
インドネシア	65,364	18,491,088	282.89
インド	40,001	1,680,893	42.02
スペイン	22,678	8,401,994	370.49
英国	15,415	7,603,658	493.26
イタリア	10,507	1,832,003	174.36
その他	65,484	25,199,163	384.81
計	17,237,711	1,422,846,804	82.54

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

中国が圧倒的に多いのは従来通りであるが、カンボジアが台数で台湾を追い抜いたことが注目される。まず中国からの自転車輸入の様態を示したものが表8である。2020年には2019年に比べ台数・金額とも大幅に増加したが、平均単価は下落した。

表8 中国から米国への自転車輸入 2020年と2019年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
2020年	15,284,912	784,217,324	51.31
2019年	11,706,525	630,030,227	53.82
変化	3,578,387	154,187,097	-2.51
変化%	30.6%	24.5%	-4.7%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

中国からの自転車輸入に関し、車種別の模様を示すと表9のようになる。

表9 2020年の中国から米国への車種別自転車輸入 2019年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

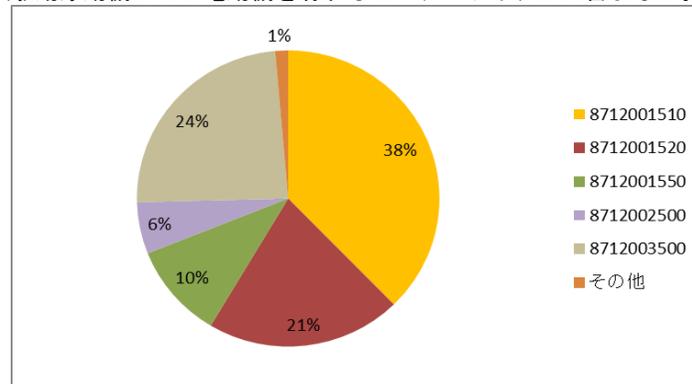
HS 関税番号	2020			2019			変化		
	台数	金額 US\$	平均単価 US\$	台数	金額 US\$	平均単価 US\$	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
8712001510	5,761,120	181,251,051	31.46	4,325,441	139,130,496	32.17	1,435,679	42,120,555	-0.70
変化%	-	-	-	-	-	-	33.2	30.3	-2.2
8712001520	3,189,064	126,114,564	39.55	2,442,914	91,512,560	37.46	746,150	34,602,004	2.09
変化%	-	-	-	-	-	-	30.5	37.8	5.6
8712001550	1,590,063	86,673,185	54.51	1,217,471	63,124,318	51.85	372,592	23,548,867	2.66
変化%	-	-	-	-	-	-	30.6	37.3	5.1
8712002500	863,301	100,811,211	116.77	659,447	84,370,786	127.94	203,854	16,440,425	-11.17
変化%	-	-	-	-	-	-	30.9	19.5	-8.7
8712003500	3,670,252	280,219,009	76.35	2,909,846	242,277,482	83.26	760,406	37,941,527	-6.91
変化%	-	-	-	-	-	-	26.1	15.7	-8.3
その他	211,112	9,148,304	43.33	151,406	9,614,585	63.50	59,706	-466,281	-20.17
変化%	-	-	-	-	-	-	39.4	-4.8	-31.8
計	15,284,912	784,217,324	51.31	11,706,525	630,030,227	53.82	3,578,387	154,187,097	-2.51
変化%	-	-	-	-	-	-	30.6	24.5	-4.7

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

2020年は2019年に比べ一部を除き殆どの車種の台数・金額が大幅に増加している。しかし平均単価は下落した車種が多い。2019年には対中追加関税の影響がはっきりと表れたが、その後新型コロナウイルス感染症の流行拡大、工場の一時的閉鎖、再稼働、米国における自転車需要の急拡大といった動向が反映されている。

表9に示した中国からの2020年の車種別輸入状況について、台数の割合をグラフで示したものが図Lである。

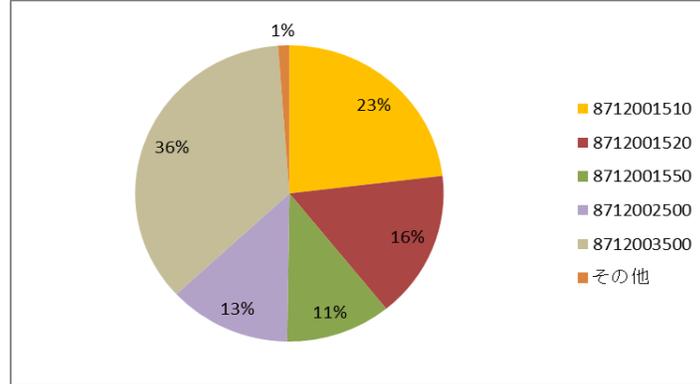
図L 2020年の中国からの自転車輸入 車種別台数割合
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同じく表9に示した中国からの2020年の車種別輸入状況について、金額の割合をグラフで示したものが図Mである。

図 M 2020 年の中国からの自転車輸入 車種別金額割合
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に台湾からの自転車輸入の様態を示したものが表 10 である。2020 年には、2019 年に比べ台数・金額・平均単価とも減少・下落した。

表 10 台湾から米国への自転車輸入 2020 年と 2019 年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
2020 年	786,581	402,293,687	511.45
2019 年	816,626	478,755,861	586.26
変化	-30,045	-76,462,174	-74.81
変化 %	-3.7%	-16.0%	-12.8%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

台湾からの輸入に関し、車種別の様態を示すと表 11 のようになる。

表 11 2020 年の台湾から米国への車種別自転車輸入 2019 年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

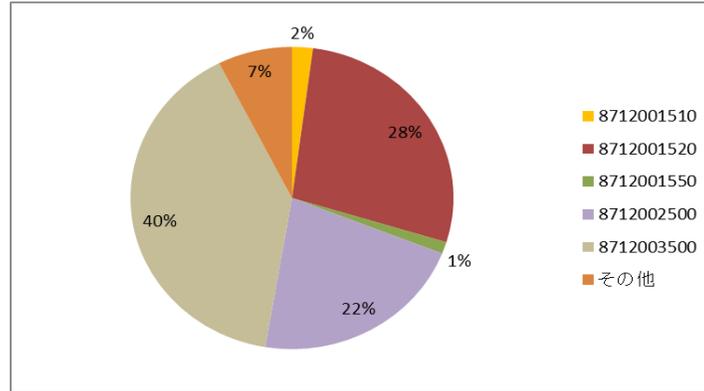
HS 関税番号	2020			2019			変化		
	台数	金額 US\$	平均単価 US\$	台数	金額 US\$	平均単価 US\$	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
8712001510	16,422	1,632,196	99.39	43,300	3,138,013	72.47	-26,878	-1,505,817	26.92
変化%	-	-	-	-	-	-	-62.1	-48.0	37.1
8712001520	217,398	14,530,907	66.84	158,608	9,813,400	61.87	58,790	4,717,507	4.97
変化%	-	-	-	-	-	-	37.1	48.1	8.0
8712001550	9,885	1,657,613	167.69	10,938	1,875,511	171.47	-1,053	-217,898	-3.78
変化%	-	-	-	-	-	-	-9.6	-11.6	-2.2
8712002500	170,495	112,321,049	658.79	244,021	184,735,156	757.05	-73,526	-72,414,107	-98.25
変化%	-	-	-	-	-	-	-30.1	-39.2	-13.0
8712003500	313,743	238,527,903	760.27	322,538	252,724,421	783.55	-8,795	-14,196,518	-23.28
変化%	-	-	-	-	-	-	-2.7	-5.6	-3.0
その他	58,638	33,624,019	573.42	37,221	26,469,360	711.14	21,417	7,154,659	-137.72
変化%	-	-	-	-	-	-	57.5	27.0	-19.4
計	786,581	402,293,687	511.45	816,626	478,755,861	586.26	-30,045	-76,462,174	-74.81
変化%	-	-	-	-	-	-	-3.7	-16.0	-12.8

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

車種別にみると 8712001510 と 8712002500 が大きく減少していることがわかる。

表 1 1 に示した台湾からの 2020 年の車種別輸入状況について、台数の割合をグラフで示したものが図 N である。全体の輸入台数割合を示した図 A や中国からの輸入台数割合を示した図 L と見比べると、8712001510 と 8712001550 が少なく 8712002500 や 8712003500 が多いことがわかる。

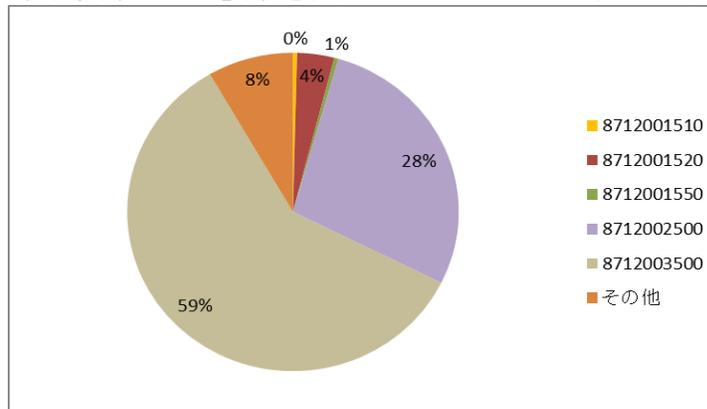
図 N 2020 年の台湾からの自転車輸入 車種別台数割合
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同じく表 1 1 に示した台湾からの 2020 年の車種別輸入状況について、金額の割合をグラフで示したものが図 O である。8712002500 と 8712003500 の割合が大きいことがわかる。

図 O 2020 年の台湾からの自転車輸入 車種別金額割合
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

続いて台数で台湾を追い抜いたカンボジアからの自転車輸入の様態を示したものが表 1 2 である。2020 年には、2019 年に比べ台数・金額ともおよそ 3 倍となった。但し平均単価の変化は僅かであった。

表 1 2 カンボジアから米国への自転車輸入 2020 年と 2019 年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
2020 年	793,716	136,250,896	171.66
2019 年	265,132	45,141,477	170.26
変化	528,584	91,109,419	1.40
変化 %	199.4%	201.8%	0.8%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

カンボジアからの輸入に関し、車種別の模様を示すと表 1 3 のようになる。特に 8712002500 と 8712003500 の増加が際立っていることがわかる。これらの車種の台湾からの輸入が減少している事と対照的である。また 8712002500 の 2020 年のカンボジアからの輸入平均単価が US\$268.92 であるのに対し、中国からのそれは表 9 に示す通り US\$116.77 でおおよそ 2.3 倍もの開きがある。更に 8712003500 の 2020 年のカンボジアからの輸入平均単価は US\$194.83 であるのに対し、中国からのそれはやはり表 9 に示す通り US\$76.35 で 2.5 倍以上の開きがある。カンボジアは単に安価なものの調達先とされている訳ではなさそうである。

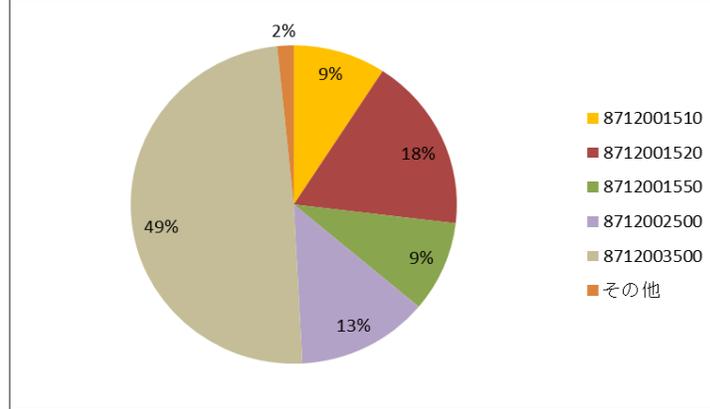
表 1 3 2020 年のカンボジアから米国への車種別自転車輸入 2019 年との比較
(駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)

HS 関税番号	2020			2019			変化		
	台数	金額 US\$	平均単価 US\$	台数	金額 US\$	平均単価 US\$	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
8712001510	72,813	7,508,294	103.12	40,735	4,910,116	120.54	32,078	2,598,178	-17.42
変化%	-	-	-	-	-	-	78.7	52.9	-14.5
8712001520	140,555	9,094,816	64.71	69,680	5,014,891	71.97	70,875	4,079,925	-7.26
変化%	-	-	-	-	-	-	101.7	81.4	-10.1
8712001550	73,223	9,372,526	128.00	29,430	4,432,760	150.62	43,793	4,939,766	-22.62
変化%	-	-	-	-	-	-	148.8	111.4	-15.0
8712002500	103,676	27,880,918	268.92	13,895	4,265,390	306.97	89,781	23,615,528	-38.05
変化%	-	-	-	-	-	-	646.1	553.7	-12.4
8712003500	390,507	76,082,502	194.83	102,793	22,479,909	218.69	287,714	53,602,593	-23.86
変化%	-	-	-	-	-	-	279.9	238.4	-10.9
その他	12,942	6,311,840	487.70	8,599	4,038,411	469.64	4,343	2,273,429	18.06
変化%	-	-	-	-	-	-	50.5	56.3	3.8
計	793,716	136,250,896	171.66	265,132	45,141,477	170.26	528,584	91,109,419	1.40
変化%	-	-	-	-	-	-	199.4	201.8	0.8

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 1 3 に示したカンボジアからの 2020 年の車種別輸入状況について、台数の割合をグラフで示したものが図 P である。全体の輸入台数割合を示した図 A や中国からの輸入台数割合を示した図 L とは様子が異なり、8712003500 が多いことがわかる。

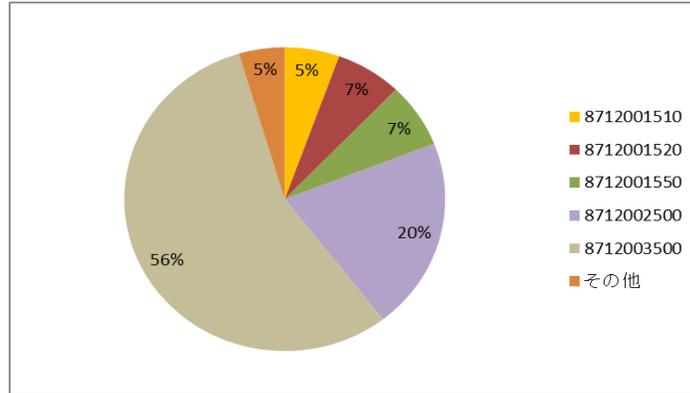
図 P 2020 年のカンボジアからの自転車輸入 車種別台数割合
 (駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同じく表 1 3 に示したカンボジアからの 2020 年の車種別輸入状況について、金額の割合をグラフで示したものが図 Q である。やはり全体の輸入金額割合を示した図 B や中国からの輸入金額割合を示した図 M とは様子が異なり、特に 8712003500 が多いことがわかる。

図 Q 2020 年のカンボジアからの自転車輸入 車種別金額割合
 (駆動原動機として電動機を有するモーターサイクルは含まない。)



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

続いて参考まで、2020 年の 2019 年と比較した米国の「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入に関し、その主要供給元を表 1 4 に示す。

表 1 4 (参考) 2020 年の米国の駆動原動機として電動機を有する
モーターサイクルの輸入 主要供給元 2019 年との比較

供給元	台数	輸入総台数に 占める割合 (%)	金額 US\$	輸入総金額に 占める割合 (%)	平均単価 US\$
2020 中国	4,969,494	94.2	709,169,547	66.3	142.70
2019 中国	1,763,762	87.9	431,817,953	61.3	244.83
変化	3,205,732	6.3	277,351,594	5.0	-102.12
2020 台湾	192,852	3.7	229,479,634	21.5	1,189.93
2019 台湾	137,399	6.8	172,098,993	24.4	1,252.55
変化	55,453	-3.2	57,380,641	-3.0	-62.62
2020 その他	115,893	2.2	130,741,430	12.2	1,128.12
2019 その他	105,603	5.3	100,453,446	14.3	951.24
変化	10,290	-3.1	30,287,984	-2.0	176.89
2020 計	5,278,239	100.0	1,069,390,611	100.0	202.60
2019 計	2,006,764	100.0	704,370,392	100.0	351.00
変化	3,271,475	0.0	365,020,219	0.0	-148.39

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

中国からのものが非常に多く、台湾からのものを含めるとその殆どが占められていることがわかる。

3. 米国の自転車輸出状況

数は少ないが米国から輸出される自転車もある。表 1 5 は、2020 年の米国の自転車輸出の模様を 2019 年と比較しながら示したものである。台数・金額ともに減少したが、平均単価は上昇した。尚、輸出に関する分析では「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」は対象から除外している。

表 1 5 米国自転車輸出 2020 年と 2019 年との比較

	総台数	総金額 US\$	平均単価 US\$
2020 年	164,908	95,971,980	581.97
2019 年	203,933	102,719,282	503.69
変化	-39,025	-6,747,302	78.28
変化 %	-19.1%	-6.6%	15.5%

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

米国の自転車輸出に関し以下に車種別の分析を若干行うが、米国の完成自転車関連の輸出関税番号と車種区分は次の㊸のように 3 つに区分されている。

㊸ 米国の輸出における完成自転車関連関税番号と車種区分

関税番号	車種区分
8712001070	前後の車輪径がともに 63.5 cm を超えないもの
8712002600	前後の車輪径がともに 63.5 cm を超えるもの
8712006000	その他のもの

出典：米国国際貿易委員会、(一財)自転車産業振興協会

表 1 6 は、2020 年の米国の自転車輸出について車種別の模様を示したものである。前後の車輪径がともに 63.5 cm を超えない関税番号 8712001070 の平均単価は US\$193.39 に過ぎない。一方で、前後の車輪径がともに 63.5 cm を超える関税番号 8712002600 は、総輸

出台数の半分以上を占めているが、その平均単価は US\$763.58 となっており、8712001070 の 4 倍弱の水準となっている。

表 1 6 2020 年 米国の車種別自転車輸出状況

HS 関税番号	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
8712001070	46,525	8,997,392	193.39
8712002600	93,295	71,237,878	763.58
8712006000	25,088	15,736,710	627.26
計	164,908	95,971,980	581.97

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 1 7 は、2020 年の米国自転車輸出に関し、その主要仕向地を示したものである。隣国であるカナダ向けが多くなっているほか、日本向けのものはシンガポール向けのものには及ばないものの、オーストラリア向けのものと同じ、その平均単価の高さが際立っている。

表 1 7 2020 年 米国自転車輸出 主要仕向地

国・地域名	台数	金額 US\$	平均単価 US\$
カナダ	119,324	58,883,148	493.47
メキシコ	4,034	1,948,907	483.12
ケイマン諸島	2,302	555,302	241.23
オーストラリア	2,216	2,716,817	1,226.00
日本	2,211	3,116,395	1,409.50
コロンビア	2,128	886,489	416.58
チリ	2,059	748,056	363.31
ベネズエラ	1,821	1,294,919	711.10
オランダ	1,645	1,443,090	877.26
シンガポール	1,447	3,243,884	2,241.80
その他	25,721	21,134,973	821.70
計	164,908	95,971,980	581.97

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 1 8 は、米国自転車輸出の過去 15 年間の推移を示したものである。

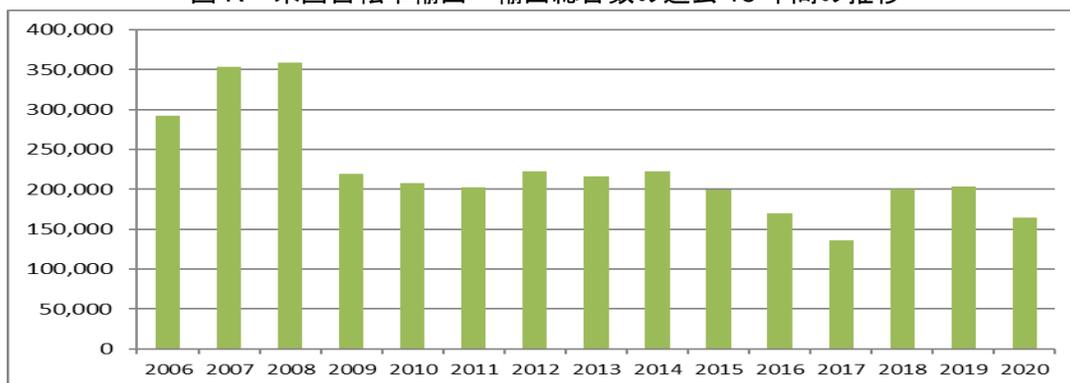
表 1 8 米国自転車輸出の過去 15 年間の推移

年	総台数	総金額 US\$	平均単価 US\$
2020	164,908	95,971,980	581.97
2019	203,933	102,719,282	503.69
2018	200,577	96,740,746	482.31
2017	135,654	88,208,380	650.25
2016	170,061	100,204,485	589.23
2015	199,313	104,452,462	524.06
2014	222,584	128,816,948	578.73
2013	216,304	125,424,151	579.85
2012	222,730	125,123,999	561.77
2011	202,817	111,604,704	550.27
2010	207,365	110,425,828	532.52
2009	219,454	101,142,086	460.88
2008	358,594	127,967,410	356.86
2007	353,314	120,501,210	341.06
2006	292,005	112,688,079	385.91

出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

図 R は、表 1 8 に示した過去 15 年間の輸出総台数の推移をグラフにより表したものである。2020 年は 2019 年に比べ減少し、過去 15 年間で 2 番目に少なくなっている。

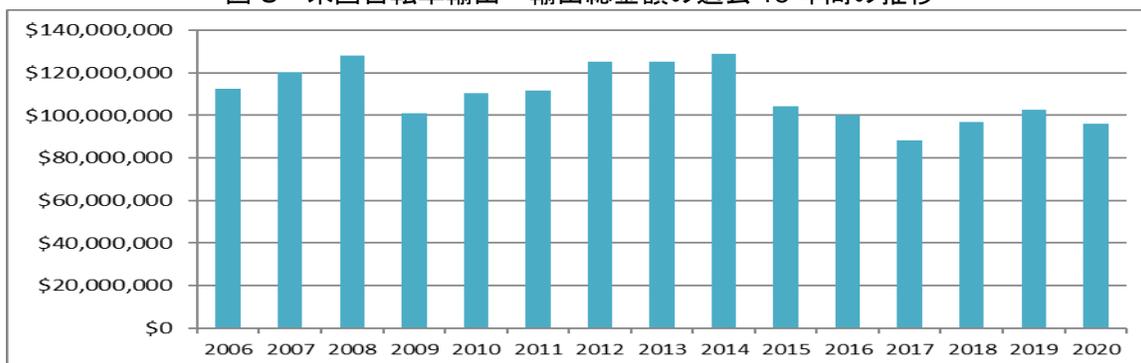
図 R 米国自転車輸出 輸出総台数の過去 15 年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

図 S は、同じく表 1 8 に示した過去 15 年間の輸出総金額の推移をグラフにより表したものである。

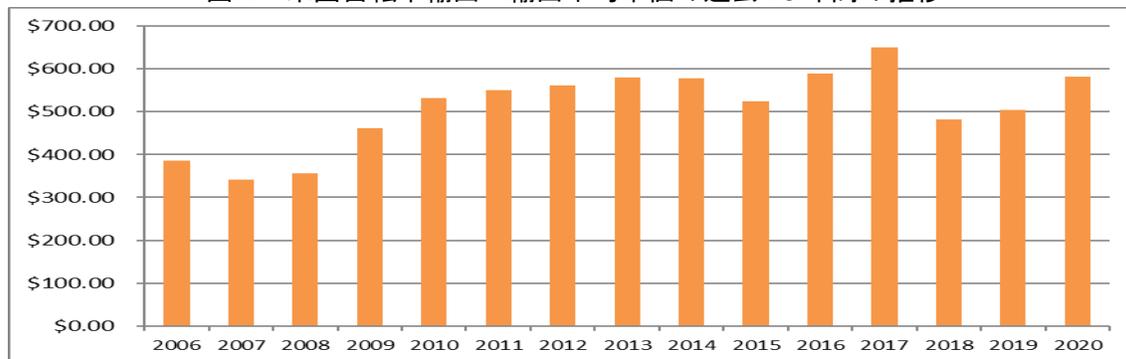
図 S 米国自転車輸出 輸出総金額の過去 15 年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

最後に表 1 8 に示した過去 15 年間の輸出平均単価の推移をグラフで表した図 T を示す。2020 年の輸出平均単価は 2019 年に比べ上昇している。

図 T 米国自転車輸出 輸出平均単価の過去 15 年間の推移



出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

以 上